

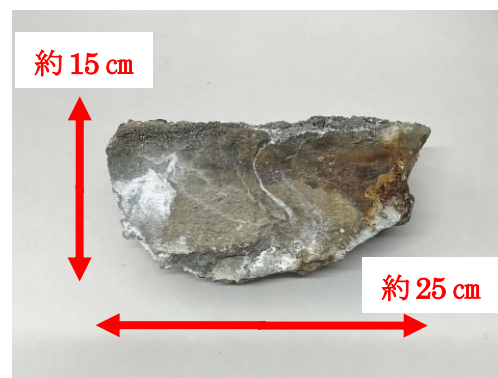
東海道新幹線 静岡駅～掛川駅間のトンネル内におけるコンクリート片落下について

2026年1月21日(水) 4時20分頃、東海道新幹線 静岡駅～掛川駅間のトンネル内に、コンクリート片が落下していることを確認車で点検していた作業員が発見しました。調査したところ、トンネル上部のコンクリートの一部であることが判明しました。

1. 発生日 2026年1月21日(水)
2. 発生場所 東海道新幹線 静岡駅～掛川駅間
 第一高尾山トンネル内 東京方坑口から約16m
 住所：静岡県島田市湯日
3. 落下物
 - ・材質：コンクリート
 - ・重量：約4.4kg
 - ・最大片の大きさ：縦15cm×横25cm×厚さ11.5cm
4. 落下原因
 - ・調査中
5. 当該箇所の対応
 - ・当該箇所の目視点検を実施し、これ以上直ちに落下する可能性が無いことを確認しております。
6. その他
 - ・怪我人の情報はございません。
 - ・その他のトンネルについては直近の検査で異常は認められていませんが、本日夜から緊急点検を実施する予定です。
 - ・これに伴う東海道新幹線の列車運行への影響はございません。



落下状況



落下物